

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

岡山 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	7,036件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者マイページを活用し、積極的な求人情報の提供を図る。</li> <li>求職者担当者制による能動的なマッチングを図る。</li> <li>ミニ面接会・管理選考を積極的に実施し、就職促進を図る。</li> <li>模擬面接による支援を継続し、選考に不安を持つ求職者に対して寄り添った支援を行うとともに、求職者の信頼を得ることで求職者数の増加を図る。</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	8,654件	職員による事業所訪問を積極的に実施し、求人票以上の情報の更なる充実によりマッチングを図るとともに、必要に応じた事業所への条件緩和や早期充足に向けた提案を積極的に行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,464件	<ul style="list-style-type: none"> <li>再就職手当制度を積極的に周知し、再就職への意欲の喚起を図る。</li> <li>窓口担当者一日一人4件以上の紹介実施を全体の目標として意識付けを行い、選定した早期あっせん対象者を中心に、職業相談日の指定等の綿密な職業相談・紹介を行う。</li> </ul>
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	940件	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業訓練による能力開発支援、個別求人開拓を含め各専門窓口を有するハローワーク岡山全体でのチーム支援を図り、対象者の正社員就職への取組みを図る。</li> <li>長期にわたり不安定就労を繰り返してきた者に寄り添った相談を行うことにより、自己能力、魅力、長所の自覚を再確認させ、自己決定、意思決定への促しを図ることにより、正社員就職への取組みを図る。</li> </ul>
	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	64.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡山市との雇用対策協定による生活保護受給者等就労自立促進事業を継続実施し、ハローワーク窓口への積極的誘導を行う。</li> <li>ハローワーク岡山において独自に作成したショートタイム求人を有効的に活用し、生活保護受給者に積極的に提供し就職促進を図るとともに、職場定着指導を行うことで生活保護受給者が自信を持って自立できる取組みを図る。</li> </ul>
	障害者の就職件数	571件	チーム支援をこれまで以上に強化し、所内はもちろんのこと、他機関と連携を図り、未達成事業所を中心とした求人開拓を進めるとともに、大規模な面接会等を活用し、障害者雇用に積極的な事業所に対して働きかけを強化する。
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	1,832件	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校からの要請による外部セミナーで就職登録を奨励し、支援対象者を確保する。</li> <li>就職活動に問題を抱える生徒等に対し、セミナーを実施し、正社員就職の促進を図る。</li> </ul>
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制を充実させ、能動的なマッチングを図る。</li> <li>応募書類の作成支援及び模擬面接を継続実施する。</li> <li>各種セミナーの開催を継続実施する。</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	212件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制を充実させ、能動的なマッチングを図るとともに、ミスマッチ解消に向けた各種セミナーの開催を図る。</li> <li>ハローワーク岡山において独自に作成したショートタイム求人も活用を図りながら、面接会、管理選考を実施し、応募機会を増やすことにより就労意欲の高い高齢者の就職促進を図る。</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

津山 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	3,222件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。</li> <li>会社説明会・面接会、就職支援セミナーを定期的で開催する。</li> <li>求職者ニーズに合う求人確保するため、新規等求人の開拓に努める。</li> <li>職員の職業相談の技能向上を目的として、事例検討会を開催する。</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	2,880件	<ul style="list-style-type: none"> <li>充足会議を定期的で開催し、能動的なマッチング、求人の充足を図る。</li> <li>人材サービスコーナーにおいて、人手不足分野の職種の積極的、能動的なマッチングを図る。</li> <li>職員による事業所訪問を実施し、求人票の内容以上の情報収集に努める。</li> <li>会社説明会・面接会を定期的で開催する。</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	864件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制を活用した早期再就職支援を実施する。</li> <li>再就職手当の活用を含めた早期再就職のメリットについて説明を行い、意欲喚起を図る。</li> <li>認定日に併せて会社説明会・面接会を開催する。</li> </ul>
所重点指標（※）	障害者の就職件数	230件	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者面接会を開催する。</li> <li>能力開発のため職業訓練制度を周知し、受講あつせんを行う。</li> <li>トライアル雇用助成金、特定求職者雇用開発助成金制度を活用した支援を実施する。</li> <li>関係機関と連携し、採用の準備段階から採用後の職場定着までの一貫した企業向けチーム支援事業を実施する。</li> </ul>
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	250件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職登録時において対象者の的確な把握に努める。</li> <li>求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。</li> <li>トライアル雇用助成金、特定求職者雇用開発助成金制度を活用した支援について事業主に周知を図る。</li> </ul>
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	118件	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロトレセミナー、職業訓練相談会、見学相談会を実施して、周知に努め、受講生の確保を図る。</li> <li>訓練受講中の者に対しては、修了後速やかに就職ができるよう、訓練実施機関と連携を図りながら、積極的な就職支援を行っていく。</li> <li>訓練受講修了日までに就職が決定しなかった者は求職者担当者制のもと継続した支援を行い、早期就職を図る。</li> </ul>
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制による個別支援を積極的に実施する。</li> <li>応募書類の作成指導を個別に実施するほか、セミナー等集団指導を行う。</li> <li>「子育て女性等就職支援協議会」を開催し、関係機関との連携を図る。</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

倉敷中央公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	7,270件	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワーク支援メニューの積極的な活用</li> <li>求職者担当制の充実による個別支援の強化</li> <li>正社員求人や人材不足分野求人を中心とした企業説明会・面接会の実施による就職促進</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	7,133件	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所訪問の積極的実施による求人票以上の情報収集及び能動的・積極的マッチングの推進</li> <li>毎週1回求人充足会議の開催及び求人担当者制による充足支援</li> <li>条件アップコーナーの活用</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,227件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制による能動的かつ積極的マッチングの実施</li> <li>再就職手当制度の活用による早期再就職の意欲喚起</li> <li>認定日及び職業相談時に再就職手当支給額シミュレーションの実施</li> </ul>
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	680件	<ul style="list-style-type: none"> <li>各専門支援窓口が連携し倉敷中央所全体でのチーム支援による正社員就職の促進を強化</li> <li>求職者担当者制によるきめ細やかな職業相談、応募書類添削指導の実施</li> </ul>
	障害者の就職件数	548件	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係支援機関と連携を図り、障害者に対するきめ細やかな就職支援</li> <li>就職面接会の開催</li> <li>法定雇用率未達成企業に対する達成指導の取組の強化</li> </ul>
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	815件	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職支援ナビゲーターの担当者制による個別支援</li> <li>未内定者、未就職卒業者に対する継続的な支援</li> <li>就職後の定着支援等の推進</li> </ul>
	わかものハローワーク等を利用して、就職したフリーター等のうち、正社員として就職した者の割合	65.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制による綿密な職業相談の実施</li> <li>わかものハローワークにおいて就職活動支援セミナーの実施</li> </ul>
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	236件	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業訓練受講者に対し、担当者制によるきめ細やかな個別支援の実施</li> <li>ニーズに適合する求人情報の提供、職業相談・職業紹介等による就職支援の実施</li> </ul>
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	95.1%	個々の求職者の状況に応じて、担当者制によるきめ細やかな職業相談による就職支援の強化

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

玉野 公共職業安定所

項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	886件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 的確な求職者ニーズの把握</li> <li>・ ハローワーク支援メニューの積極的活用</li> <li>・ 面接会（管理選考）等の積極的開催（雇用対策協定事業計画に基づくミニ面接会を含む）</li> <li>・ 求職者担当者制による就職支援サービスの充実</li> <li>・ 求職者マイページの開設・利用勧奨</li> <li>・ シニアコーナーの利用勧奨</li> <li>・ 求職者種別を的確に把握するためのコードの入力の徹底</li> <li>・ QRコードによる求人情報提供</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	679件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業所訪問による詳細な求人内容の把握と求人情報提供の実施</li> <li>・ 画像情報の積極的収集</li> <li>・ 求職者担当者制による就職支援サービスの充実</li> <li>・ 収集した事業所情報の近隣ハローワークへの情報提供（電話、メール）</li> <li>・ 求人者マイページの開設・利用勧奨</li> <li>・ 面接会（管理選考）等の積極的開催（雇用対策協定事業計画に基づくミニ面接会を含む）</li> <li>・ QRコードによる求人情報提供</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	212件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早期再就職メリットの周知による再就職手当等の積極的な活用</li> <li>・ 認定日での再就職手当支給額のシミュレーションを実施</li> <li>・ 雇用保険受給者を主体とした求職者担当者制による就職支援サービスの充実</li> <li>・ 就職支援セミナー（中高年向きを含む）への参加勧奨</li> <li>・ 認定日における認定終了後の全員相談</li> <li>・ スマホ教室の開催による求職者マイページの開設・利用勧奨及びQRコードによる求人情報提供</li> <li>・ シニアコーナーの利用勧奨</li> </ul>
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	65件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 求職者種別を的確に把握するためのコードの入力の徹底</li> <li>・ 求職者マイページの開設・利用勧奨</li> <li>・ 求職者担当制による支援の実施</li> <li>・ 氷河期世代限定求人及び歓迎求人の確保</li> <li>・ 応募書類添削指導</li> <li>・ 基礎自治体、地域若者サポートステーション等関係機関との連携</li> </ul>
所重点指標（※）	人材不足分野の就職件数	224件 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 求職者マイページの開設・利用勧奨</li> <li>・ 求職者担当制による支援の実施</li> <li>・ 面接会（管理選考）等の積極的開催（雇用対策協定事業計画に基づくミニ面接会を含む）</li> <li>・ QRコードによる求人情報提供</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

和気 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	1,278件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制の充実</li> <li>ハローワーク支援メニューの周知徹底</li> <li>求人説明会（ミニ面接会）の定期開催</li> <li>来所勧奨型紹介等、能動的マッチングの推進</li> <li>同一労働市場圏求人情報の提供</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	1,022件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求人充足会議の計画的開催によるマッチング強化</li> <li>求人者担当制による充足支援</li> <li>リーフレット等を活用した求人条件緩和指導</li> <li>事業所訪問による画像情報等の積極的収集及び求職者に対する情報提供の強化</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	323件	<ul style="list-style-type: none"> <li>再就職手当の活用を含めた早期再就職のメリット周知</li> <li>給付制限中の者に対する職業相談の充実</li> <li>認定日に併せた求人説明会（ミニ面接会）の積極的開催</li> </ul>
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	130件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職登録時における的確な対象者の把握</li> <li>生活設計面の相談や職業訓練のアドバイス等を含めたキャリアコンサルティングの実施</li> <li>正社員を求人を対象とした求人説明会（ミニ面接会）の開催</li> <li>自治体・関係機関との連携による就職面接会・企業説明会の開催</li> </ul>
	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職率	64.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体への定期的な出張相談の実施等、ワンストップ型のきめ細やかな就労支援の推進</li> <li>自治体・関係機関との連携による早期就労が見込まれる要支援者の把握及び就労支援</li> <li>ひとり親家庭等に対する就労支援の強化</li> <li>住居・生活支援から就労支援まで、一貫した支援の実施</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

高梁 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	902件	双方向型及び一方向型の求職者担当制による早期再就職のための支援を行う。
	充足数（一般、受理地ベース）	843件	求人充足会議において選定した求人について、求人担当者制による求人充足のための支援を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	234件	再就職希望アンケートを活用した求職者担当制による早期再就職のための個別支援を行う。
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	120件	市町との連携及びメディアを活用した利用勧奨を行うとともに求職者担当制によるきめ細かな支援を行う。
	新卒者支援に係る就職支援ナビゲーターの支援による新規卒業予定者等（既卒者含む）の正社員就職件数	140件	高等学校、大学等と連携した支援及び求職者担当制による個別支援を行う。

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

笠岡 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	2093件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当制による個別支援の強化 対象者総数210人、就職者数126人(就職率60.0%以上)</li> <li>初回認定日における求職者の緊要度・ニーズの把握及び情報提供</li> <li>一体的実施における就職支援。就職件数660件以上</li> <li>一日ハローワーク等による相談窓口への誘導、就職支援の強化</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	1644件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求人充足会議（週1回）の開催及び充足に向けたマッチングの実施</li> <li>充足可能性基準に沿った未充足求人のフォローアップの実施</li> <li>リフレッシュコーナーの活用、管理選考の機動的実施</li> <li>事業所訪問の継続実施及び求人条件緩和の指導・提案の実施</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	556件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職活動支援セミナーの受講勧奨（初回講習及び窓口相談）</li> <li>給付制限期間中の来所勧奨による職業相談の実施（給付制限中に初回認定日を含む2回以上）</li> <li>再就職手当の積極的周知</li> </ul>
所重点指標（※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	260件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当制による正社員就職の能動的マッチングの強化</li> <li>正社員求人応募への積極的勧奨</li> <li>トライアル雇用制度の活用</li> </ul>
	障害者の就職件数	125件	<ul style="list-style-type: none"> <li>福山所との共催による障害者面接会の実施</li> <li>障害状況に応じた窓口における的確な求人情報の提案</li> <li>支援機関と連携した面接等のサポート</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	57件	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所・求職者に対して会社説明会への参加の呼びかけ</li> <li>シニア応援求人情報（週間）の作成</li> <li>助成金を活用した求人への応募の促進</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 令和5年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

西大寺 公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数（一般）	1,869件	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者担当者制の充実と能動的マッチングの推進</li> <li>面接会・管理選考の開催による就職促進</li> <li>面接練習の励行、応募書類の作成支援の強化</li> </ul>
	充足数（一般、受理地ベース）	1,615件	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員による事業所訪問の積極的実施</li> <li>条件緩和指導や早期充足に向けた提案の積極的実施</li> </ul>
	雇用保険受給者の早期再就職件数	555件	<ul style="list-style-type: none"> <li>再就職手当活用リーフレットによる勧奨の強化</li> <li>認定日における能動的マッチングの推進</li> </ul>
所重点指標 （※）	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代（35～54歳）の不安定就労者・無業者の件数	134件	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援対象者の的確な把握</li> <li>就職氷河期世代対象専用求人・歓迎求人の確保</li> <li>求職者担当者制による綿密な職業相談の実施</li> </ul>
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	83件	<ul style="list-style-type: none"> <li>訓練受講中の者への情報提供</li> <li>求職者マイページの開設促進と情報発信を実施</li> </ul>
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	96件	<ul style="list-style-type: none"> <li>高年齢者受入可能求人の量的確保</li> <li>求職者担当者制による綿密な職業相談の実施</li> <li>応募可能求人をまとめた求人情報の発行</li> </ul>

※ 年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。